



白根御勅使中学校区教育目標  
ふるさとを愛し、生きる力を備えた児童生徒の育成

白根源小学校教育目標  
ふるさとを愛し、人間性豊かに、自ら考え、未来にたくましく生きぬく子どもの育成



## 白根源小の児童に身につけさせたい4つの力

- ◇人を大切にする力 ◇自分の考えを持つ力 ◇自分を表現する力 ◇チャレンジする力
- すべての教育活動で意識して取り組む

### 学校経営の基本方針

(1) 学ぶ力を育てる学校づくり (2) 安心してのびのびと生活できる学校づくり  
(3) 組織で子どもを育てる学校づくり (4) 保護者、地域に開かれた信頼される学校づくり

#### 学ぶ力を育てる学校

- \* 基礎・基本の定着 (朝学習の充実、学習規律の確立)
- \* 個に応じた学習指導の充実 (少人数をいかした授業、T・Tの活用)
- \* 学び合いを大切に「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり (学級を開き、同僚性を高める校内研、授業改善)
- \* 学び続ける意欲の形成 (学習課題の工夫、学習習慣の形成と定着)
- \* 豊かな読書指導 (年齢にあった読書、読解力・思考力向上)

#### 安心してのびのびと生活できる学校

- \* 積極的な児童理解 (全教職員がすべての児童に関わる生徒指導)
- \* 児童会・学級活動の充実 (集会活動で自分の考えを表現する力を養う)
- \* 運動の日常化 (運動の日常化につながる授業改善、一校一実践活動の推進)
- \* 健康・安全活動の推進 (早寝、早起き、朝ごはん、すっきりうんちの推奨、いじめ防止基本方針の周知徹底・PDCAでの改善)
- \* 安全教育の推進 (安全第一、自分の命は自分で守るという意識づけ)

#### 組織で子どもを育てる学校

- \* ふるさと教育・防災教育の推進 (課題意識を持った主体的な取り組み)
- \* 源小のきまり励行・あたりまえ活動の推進 (決めたらやる・凡事徹底・師弟同行)
- \* 人や物との関わり重視 (ねらいを大切に「取り組む」体験活動の充実)
- \* 特別支援教育や道徳教育の改善 (特支教育研修の実施、支援を要する児童の理解、道徳の授業・評価の改善、小笠原流礼法)
- \* 課題を抱える児童への対応 (早期対応・誠意をもって組織的に対応)

#### 開かれた信頼される学校

- \* 保護者や地域との連携・協働 (家庭や地域との連携、地域や育成会活動への積極的参加、ボランティアの活用、家庭学習の充実)
- \* 積極的情報発信・開放日の設定 (学校だより等の地域回覧・HP活用)
- \* 学校評価の活用 (評価を基にした改善や情報発信)
- \* 交流教育の充実 (交流を通して子どもをどのように高めるかというねらいを大切に)

### チーム源としての教職員の働き方 <働く=倍を楽にする⇒チーム力を活かす>

- \* 情報共有の徹底
- \* 一人ひとりの個性を活かす
- \* 校務分掌の複数化 (一人に任せない)
- \* 時間を守る
- \* PDCAサイクルによる行事の改善
- \* 新たな仕事へのチャレンジと精選

保護者・地域から信頼される学校  
「地域に開かれた学校づくり 保護者・地域との連携」

148年の伝統  
「地域に根ざした学校づくり」